

# 第五校区 地域協働だより

発行 第五校区地域協働協議会  
発行責任者 中谷 隆子

## 『明るく楽しい』地域協働を目指して 会長 中谷隆子



地域協働協議会の事務所風景  
事務所は、五小の中にあります。

酷暑の候、ますますご健勝にお過ごしのことと存じます。

政府の新型コロナウイルス感染拡大を防ぐための緊急事態宣言、続いての自粛要請を受け当協議会も総会を书面総会としましたが、各自治会代表、各部会代表の皆さまには、取りまとめにご協力をいただき、この場をお借りしてお礼申し上げます。議決結果は構成員の皆さまへは書面でまた地域の皆さまへはHPでお知らせしています。

6月15日には、自宅待機要請、三密の回避、うがい手洗いなどの効果などもあり新型コロナウイルスに対する寝屋川市の対応がフェーズ「1」に引き下げられ、コロナ対策をしながらも子供たちの通学、またスーパーでの買い物などいつもの見慣れた風景が戻りつつあるように見受けられます。しかしながらこれからはコロナウイルスと共存する新たな生活様式の実践を視野に今までの「あたりまえの暮らし方」を変えていかなければならないようです。

私たちの活動も然りですが6月に運営委員会、7月10日役員会で当初計画の再構築とまたこのような状況下で災害が起こり得ることも想定し、避難所運営マニュアルの見直しなど新たに検討していく課題が増したと考えています。

今は感染者数が減少したとはいえ今後の情勢如何によっては、拡大することも十二分に考えられます。「うつらない、うつさない」に留意し、活動を進めていきます。“今後ともみんな支えあって助け合える、つながりの深いまちづくり”を目指し汗をかいていきたいと考えています。実現に向けてご協力いただきますようお願い申し上げます。

後はただひたすらに第2波、第3波が来ないことを願うのみ!!

### 地域協働協議会総会書面議決の結果

- 第1号議案 令和元年度事業報告 賛成118反対0
- 第2号議案 令和元年度決算報告 賛成118反対0
- 第3号議案 令和元年度会計監査報告 賛成118反対0
- 第4号議案 令和2年度役員(案) 賛成116反対2
- 第5号議案 令和2年度事業計画(案) 賛成116反対2
- 第6号議案 令和2年度会計予算(案) 賛成116反対2

### 結果

すべての議案について、過半数(構成員定数134名)の賛成をもって可決されました。

## 今年度事業計画概要

主な内容：・避難所運営マニュアルの具現化・防災減災・避難訓練の実施

令和2年度役員体制

役職	氏名	役職	氏名
会長	中谷 隆子	理事	山本 潤和
副会長	平路 邦夫	理事	尾崎 利明
副会長	難波佳津子	理事	川辺 利之
書記	西尾 勝成	理事	合田 暁功
書記	黒田 靖彦	理事	浅田 精吾
会計	森岡世志子	理事	大野 啓三
監事	村田 茂	理事	大東 裕和
監事	福田 良一	理事	田中 健一
理事	永松 治	理事	榊 美也子
理事	亀岡 英治	理事	高木 伸哉
理事	北田喜重郎	担当市職員	良 豊博

安全安心部会	
部会長	石川 伸哉
広報部会	
部会長	平路 邦夫
青少年部会	
部会長	三吉 勉
福祉部会	
部会長	川口 和子

### 新役員挨拶

書記 黒田 靖彦

本年度書記を担当させていただきます黒田と申します。よろしくお願いたします。地域でのコミュニティ活動の推進や、地域課題の解決のために地域の方々や各団体が自発的に活動する組織の下、15自治会の住民の皆様を中心に自分たちの校区を自分たちの手で魅力ある地域に出来るよう活動に参加し頑張りたいと思います。



本年度地域課題の「災害に強い地域」をテーマに深化した活動に皆様と協力し推進します。

新型コロナウイルス感染症流行の中での活動で、いろいろ制約がありますが、微力ながら一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願いたします。

### 令和元年度 決算

### 令和2年度 予算

金額 (単位:円)	項目	金額 (単位:円)
3,236,000	<収入> 基礎交付金	3,241,000
13	雑収入	100
3,236,013	収入合計	3,241,100
65,724	<支出> 全体事業 総会、役員会	130,000
953,949	夏まつり	1,000,000
86,213	花いっぱい	70,000
207,575	安全安心部会	450,000
411,756	青少年部会	150,000
140,000	福祉部会	360,000
177,226	広報部会	180,000
978,760	事務管理費	801,100
200,000	積立金	100,000
3,221,203	支出合計	3,241,100
収入-支出=差額 14,810円は、寝屋川市へ返納		



## 第五小学校新校長先生に伺いました

### 第五小学校でのコロナ対策

- 校内でのマスクの着用（体育時や熱中症予防の際には、はずす）
- 健康観察カード（自宅で検温）の提出
- 手洗い・消毒の徹底
- ソーシャルディスタンスの徹底（三密防止）
- 給食時のついでたての使用（市教委から）
- 給食の配膳場所の確保（給食室・生活科室）
- 職員による消毒・清掃（放課後）
- 物の貸し借りや共用の禁止（マイ箸、マイスプーン）

※登校班での登校に不安がある児童は、保護者付き添いのもと個別に登校しているので、これまで通り子どもたちの見守り活動にご協力いただけたら幸いです。

### 三國 秀彦 校長



梅ごはん

### 三國校長先生 インタビュー

質問1. 校長先生の好きなものを教えてください。

- ①給食ベスト3 梅ごはん ささみチーズフライ 揚げパン
- ②戦国武将 真田幸村
- ③言葉は 成功とは成功するまで続けること。

質問2. 「これがあるから今日もがんばれる」という趣味と、「チョット自慢できる」特技を

- ①趣味：音楽鑑賞 ②特技：バレーボール

質問3. 五小っ子たちに、校長先生としてではなく、人生の先輩として伝えたいこと、贈りたい言葉を教えてください。何事にも自分の力を信じて、前向きに行動することが成功の秘訣です。

質問4. 新型コロナウイルスの対策で、混乱も困難も多々ありましたが、この状況でもこの点は良かったと思えたことは？テレワークやフレックスタイムなど、勤務の仕方に選択肢が広がったこと。

質問5. 最後に、地域協働協議会に期待して下さっていること、地域のみなさんに五小っ子のこんなところを見てほしいなど、地域への思いを本音で聞かせてください。

いつも子どもたちへの見守りありがとうございます。

子どもたちが安全に安心して学校へ来ることができるのも地域の皆様のおかげだと感謝しています。

## 部会長挨拶

### 『いつ 災害が起こっても不思議じゃない』

福祉部会長 川口 和子

日本の歴史をしてみると江戸時代は一見平和な時代だと思えるのですが、四大飢饉（寛永・享保・天明・天保）が起っています。今でいう1億3000万人だとすれば400万人ぐらいの人が飢饉や病死でなくなったという事です。冷害や幕府のシステムに依るものだと思いますが？私達は新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、新しい生活様式に変わり今まで通りの活動ができなくなり「会えない」「集まらない」「つなげれない」等、いつ終息するかもわからない大きな不安を抱えて毎日を過ごしています。一昨年は地震、台風の恐ろしさを身をもって知りました。しかし、この災害は日頃から備える防災作りができるという事です。もちろん災害時は顔の見える関係作りを、校区の皆さんが一丸となって取り組む必要があります。福祉部員は協働の安全安心部会の主催される防災減災訓練、HUG(避難所運営ゲーム)研修会、防災センター等体験できる研修会に積極的に参加させて頂きたいです。もちろん災害時には地域の皆様の支援の一翼を担えたらと思っています。



### 『令和2年度に向けて』

安全安心部会長 石川 伸哉

大阪北部地震から2年が過ぎました。その後も日本各地で震度3程度の地震が発生しており災害の備えが欠かせませんが、今年度からは目に見えない新型コロナウイルス等による感染防止対策も含めた避難生活を考えなければならない課題が出てきました。

早急に自治体と連絡を密にし、第五校区の避難所運営マニュアルも新型コロナを踏まえたものに更新し、さらには地域住民みんなで知恵を出し合っで安全で安心な避難生活ができるよう努力し情報発信していきたいと思ひます。

皆さんからの防災に関する情報、なんでも結構ですので自治会を通じ連絡いただければ幸いです。よろしくお願いします。



土壌ステーションの点検風景  
(成田西公園)

青少年部会長 三吉 勉

本年度青少年部会の部会長を拝命いたしました三吉と申します。青少年部会では第五校区の青少年の健全育成を目指し、地域に貢献する活動を行っています。今年度は新型コロナウイルス流行の中、活動に制約がありますが、部会員の皆さんとともに知恵を絞り、地域をより活性化できる活動を推進していきたいと思ひます。

地域の皆様におかれましては、様々な場面でお力添えをいただくことがあるかと思ひますが、何卒よろしくお願いいたします。



## 編集後記に代えて

新型コロナ対策の必須、マスク・手洗い・換気。

正義のためではなく、愛のためにやり続けましょう！

「そこに愛はあるんか！」これを行動基準に！



第五校区地域協働協議会  
寝屋川市成田西町2-3 (第五小学校内)